



阪神大震災から31年となり、追悼会場で竹灯籠に火をともし人たちは1月17日早朝、神戸市中央区の東遊園地で

04 特集 政治行政アナリスト・金城大学客員教授 本田雅俊

「伝家の宝刀」 抜いても内憂外患は断ち切れず

ゲーム
チェンジの
行方

08 サヘル・ローズ×リアルワールド
どうか、想像力を手放さないで

03 風向計
「ソロ活」解散の行方

09 経済双眼鏡
高騰する株価、金、銀
バブルの警告も

10 くらし2026
2040年に5千人が不足
消化器外科医、
がん治療に影響も

12 よんななエコノミー 藤波匠
離島の人口減少とアクセス性悪化

13 口福の源 安武郁子
自炊は、良食。習慣を
育てる

14 映画の森 田中雄二
1月の映画

16 カ Katz! 通信 野村義樹
チキンレースではなく、
ウマくやって
いくしかないのが中国

17 グリーン&ブルー 中川めぐみ
〆絶滅危惧食材。

18 旅作家 小林希の島日和
帰りたい大切な場所

19 ちばちゃんの Let's runningood
〆大垣かけて 雨のち晴れ、

20 馬場典子のNEWS寝休め
ワクワクの丙午

21 本の森 加藤木綿美
バイリンガル教育の
負の側面

22 HOT INFORMATION

23 今週の動き・ART探訪

表紙イラスト「冬の海鮮丼」 國分莉佐子(こくぶりさこ)
1999年生まれ。東京都出身。東京藝術大学大学院映像研究科
メディア映像専攻在籍。上月財団による第22回(2025年度)「クリエイター育成事業」認定者。冬に食べた海鮮丼のいくらのキラキラとした輝きを描いた。https://risakokubu.tumblr.com



本誌へのご意見、ご感想がございましたら、
編集長の荒木正人までお寄せください。

araki.masato@kyodonews.jp
03(6252)6046



風向計

「ソロ活」解散の行方

どんペン入れして直しちゃう」

関係者によると、机上に呼び出しベルを置いて、必要がある場合に秘書官らを部屋に招き入れてヒアリングする仕組みという。ドア一枚の隔たりが、秘書官を含めた霞が関との距離感を端的に表す。

お手本とする安倍官邸はチー

え込むソロ活の人だ。昨年11月7日の国会答弁では「私はこれまで総務大臣や内閣府の特命担当大臣、そして現在は内閣総理大臣を務めておりますが、役所のレクチャーというのは受けておりません」と言い切った。さらに胸を張った。「国会答弁案をファクスで受け取り」私がどん

ムの結束を重視していた。元側近は「ランチ後にテレビを見ながら交わす雑談が大事。世論の風向きを首相の耳に入れた」と明かし、「長期政権の原動力は官邸のチーム力だった」と振り返る。高市流のソロ活の落とし穴は「戦艦を使って、武力の行使を伴

内閣支持率の二因はしがらみのない政治への期待に違いないいろいろな政治決断の中で、とりわけ衆院解散は「専権事項」だから独断でいいという見方もある。しかし、選挙を戦う自民党や連立相手の日本維新の会への相談なしに即断したのだから、政権与党の結束はおぼつかない。連立入り

ソロ活は約20年前には「おひとりさま」と呼ばれ、流行語となった。

「一人の時間を楽しむ自立した女性のあり方」を指す。高市首相は政策推進に向けて「連立」よりも「自立」を選んだとみられる。2026年は「おひとりさま政治」に翻弄される年となりそうだ。

(共同通信社編集局次長

杉田雄心)

「総理大臣は孤独に耐える才能がある。どす黒いまでの孤独だ」と喝破したのは自民党の麻生太郎副総裁。その条件を高市首相はクリアしているのだろう。ただ、その麻生氏にも相談はなかった。群を抜く孤高ぶりは、どこかの大統領の独善をほうふつとさせる。

そもそも高市首相は一人で抱

「総理が『お国入り』すると衆院選は近い」と言われるが、日韓首脳会談のためとはいえ、高市早苗首相は1月12日、就任後、初めて地元の奈良県に戻った。これにより、通常国会冒頭の衆院解散をめぐる報道は一段と信憑性を帯びた。

極めて高い内閣支持率を維持しており、「高市首相が解散の誘惑に駆られても無理はない」（閣僚経験者）のだろう。だが、物価高対策や外交・安全保障の議論は十分に行われたのか。予算の成立が遅れても問題はないのか。与党が大勝すれば政権基盤は安定するが、局面は大きく変わるのか。疑問や批判が多いことも否めない。

軍配は自民か

高市政権が発足した当初から、衆院選の時期が最大の関心事の一つであった。高市首相は「解散を考える暇がない」「目の前の課題に懸命に取り組んでい

ゲームチェンジの
行方

「伝家の宝刀」 抜いても内憂外患は 断ち切れず

政治行政アナリスト・金城大学客員教授 本田雅俊

ほんだ・まさとし 1967年富山県生まれ。内閣官房副長官秘書などを経て、慶大院修了（法学博士）。武蔵野女子大助教授、米ジョージタウン大客員准教授、政策研究大学院大准教授などを経て現職。主な著書に『総理の辞め方』『元総理の晩節』『現代日本の政治と行政』など。



したのかもしれない。いきなりの「解散風」に、いかなる議員もいるが、選挙で大勝すれば党内の不満はおのずと収まる。

率は31.1%にすぎなかった。今度の選挙では公明党の協力も見込めない。選挙となれば、ほとぼりが冷めつつある「裏金問題」が再燃する恐れもある。

内閣支持率が高くて、それは政権に対する

「評価」ではなく、まだまだ「期待」の域を出ていないことも見逃せない。日経平均株価は5万円を超えて

いるが、経済や物価の現状に満足している者は「握りだ。昨年末に発表された最新のジニ係数（所得格差を示す指標）は1962年の調査開始以来、最大になっている。多くの国民は「日本列島を強く豊かにする」と豪語する



衆院選の選挙協力で結成する新党の名称を「中道改革連合」と発表する（左から）立憲民主党の馬淵代表代行、安住幹事長、野田代表、公明党の斎藤代表、西田幹事長=1月16日、国会

高市首相のお手並みに期待しつつも、まだ様子見の真っ最中なのだ。

衆院選で野党とりわけ立憲民主に追い風が吹くことは考えにくい。支持率そのものが低迷

していることに加え、非自民・非維新を網羅した野党共闘の協議も準備も一向に進んでいなかった。それどころか、同じ支持母体を持つ国民民主党は自民党との関係を深めてきた。そのため、野党に好意的な無党派層の関心がミラノ・コルティナ冬季五輪（2月6～22日）に奪われ、選挙になっても投票率が伸び悩むことも心配された。だからだろう、反転攻勢を図るため、立憲と公明は「中道路線」を旗印に急きょ「新党」構想を打ち出した。

「新党」の立ち上げが奏功しなければ、自民党が議席を増やす可能性が高くなる。その場合、単独で過半数（233議席）を獲得できるのか、維新と合わせて安定多数（244議席）に届くのかが焦点となるが、衆参の「ねじれ」が解消されるわけではない。そもそも、まずは経済や外交について与野党で十分に議論し、

違いを鮮明にすべきだとの意見が根強い。国民民主党の玉木雄一郎代表らは「経済後回し解散」と言い切る。一昨年、石破茂首相（当時）は「野党と国会論戦を行った上で解散する」との前言をいとも簡単に反故にし、衆院選で大敗を喫したが、この二の舞いを危ぶむ声もある。

2年半のモラトリアム

高市首相は就任早々、新型コロナ禍以降で最大となる、21兆3千億円の総合経済対策を取りまとめた。昨年末には過去最高となる、122兆円の来年度予算案を閣議決定し、「切れ目なく日本列島を強く豊かにするためだ」と胸を張った。しかし、本予算はもとより、補正予算の大盤振る舞いも、大半はまだ絵に描いた餅に等しく、高市首相が繰り返した口にしてきた「物価高対策の効果を実感できる」段階からは程遠い。

昨年末にガソリン税は廃止さ



「年収の壁」を巡る合意書に署名した高市首相（右）と国民民主党の玉木代表=2025年12月



署名した連立政権合意書を報道陣に示す自民党の高市総裁（右）と日本維新の会の吉村洋文代表=2025年10月

に合意できた。

「新たな日米黄金時代を作り上げていきたい」と呼びかけ、トランプ米大統領を喜ばせた。今春には初の訪米も予定されているが、あまりにも前のめりになり、トランプ大統領との距離が近くなりすぎることに眉をひそめる者は少なくない。ドローニ主義の被害を受ける恐れもある。安倍元首相が「偉大な友人」と称されたのは、トランプ大統領の懐に入りながらも、臆せず助言や諫言をしたからだ。



野党への挨拶回りの際、「傷もの」呼ばわりされた萩生田光一幹事長代行だが、高市首相の信頼は厚い。その萩生田氏も新年

対話は常にオープンだ」として関係改善に意欲を見せ続ける一方、政権の認識と方針の正当性を先進諸国に説いて回るなど、硬軟両様の対策を講じている。対中関係に関しても、高市首相はできるだけ早く国民世論の力強い後押しを得たいのだろう。すでに来年度予算案には過去最大の9兆円の防衛関係費が盛り込まれている。前年度比3.8%増は近隣諸国、とりわけ中国や北朝鮮を多分に意識したものであり、米国への配慮でもある。のみならず、高市首相は「日

本」の継戦能力を高めるため、国家安全保障戦略など安保関連3文書の前倒し改定に取り組むことも明言している。国家情報局の創設とともに、今後、大きな議論になることは間違いない。高市首相には衆院選で勝利し、強い求心力と推進力でこれらの課題を一気に前に進めたい意思も見え隠れする。

衆院選を経て政権基盤が強化されれば、これらの分野での政策遂行は容易になるかもしれない。だが、高市首相自身が外交手腕を十分に発揮しなければ、「世界の真ん中で咲き誇る日本外交」を展開することが難しいのも事実だ。

それが、それ以外のほとんどは、まさに「これから」なのだ。電気、ガス代支援は今月再開されたばかりであるし、子育て応援手当の支給は「春以降になる」（経済官庁幹部）という。「年収の壁」の178万円までの引き上げも、実感できるのはまだまだ先だ。「補正にしても本予算にしても、とにかくまずは、映える規模が必要だった」（自民中堅）のは、今思えば、衆院選が意識されていたからかもしれない。

ただ、政界のみならず、国際情勢も経済情勢も、まさに一寸先は闇だ。かつてリーマン・ショックによって麻生太郎首相（当時）の解散シナリオが大きく狂った結果、高市首相は小選挙区で落選の憂き目に遭った。その苦い記憶が残るから、「鉄は熱いうちに打て」の方に傾いたとしても不思議ではない。



東京・六本木の炉端焼き店で夕食を共にするトランプ米大統領夫妻（左側2人）と安倍首相夫妻=2019年5月

初めの首脳会談で高市首相は「新たな日米黄金時代を作り上げていきたい」と呼びかけ、トランプ米大統領を喜ばせた。今春には初の訪米も予定されているが、あまりにも前のめりになり、トランプ大統領との距離が近くなりすぎることに眉をひそめる者は少なくない。ドローニ主義の被害を受ける恐れもある。安倍元首相が「偉大な友人」と称されたのは、トランプ大統領の懐に入りながらも、臆せず助言や諫言をしたからだ。

早々「結果を出してからの方がいいのではないかと」述べ、早期解散に否定的な見解を示した。

だが、政界のみならず、国際情勢も経済情勢も、まさに一寸先は闇だ。かつてリーマン・ショックによって麻生太郎首相（当時）の解散シナリオが大きく狂った結果、高市首相は小選挙区で落選の憂き目に遭った。その苦い記憶が残るから、「鉄は熱いうちに打て」の方に傾いたとしても不思議ではない。

衆院選を経て政権基盤が強化されれば、これらの分野での政策遂行は容易になるかもしれない。だが、高市首相自身が外交手腕を十分に発揮しなければ、「世界の真ん中で咲き誇る日本外交」を展開することが難しいのも事実だ。



重さ1キロの金地金

高騰する株価、金、銀 バブルの警告も

5万円台で年末取引を終えた東京証券取引所の日経平均株価は、連日高値を更新するなど今年も順調で初の6万円乗せを目指している。昨年は高市早苗首相誕生やAI（人工知能）・半導体ブームなどを好感し、前年末比26%高となったのは、存じだろう。株高不況と

の声のある中、過熱感を懸念する声が出ている。興味深い報告書が昨年末に発表されていた。「中央銀行の中央銀行」と称されるスイスの国際決済銀行（BIS）が50年ぶりの米株式市場と金価格の急騰について「同時バブルのダブルリスクに入った可能性がある」と警告した。危ないと判断した投資家はこれまでは安全な資産「金」へ移し、リスク管理ができた。だが今回の手法は通じない。最悪の事態が発生した際の混乱の大きさを予感させる。報告書は、年間で60%以上値上がりした金相場やニューヨーク証券取引所などの米国株式を「爆発的高騰の領域に突入した」と断じた。東証には触れていないが、急ピッチの値上がりなどが

経済双眼鏡

ら同じと考えてよからう。株式や土地などの資産価格が高騰後急落する現象をバブル（泡）と呼ぶのはなぜだろう。ウィリアム・クインらの共著『バブルの世界史』によると、嚆矢は17世紀のシエクスピア。代表作『お気に召すまま』の「この世は舞台」の中で、「石鹸の泡のようにはかなく、空っぽ、価値のない」を表すせりふで使われた。その後、バブルは人を「騙す」意味で多用された。18世紀前半から現在の急騰後に急落する資産の破裂を意味するようになった。

歴史を紐解くと初回の株価バブルは、18世紀初めの王位を巡るスペイン継承戦争の戦費で陥った財政難の打開のため設立された、仏・ミシシッピ会社と英・南海会社で発生した。巨額の利益をもたらす国策会社との期待で両社の株価が暴騰後、暴落。ミシシッピ社は1年間



サヘル
ローズ

× リアルワールド

俳優・タレント・人権活動家。1985年イラン生まれ。幼少時代は孤児院で生活し、8歳で養母とともに来日。2020年にアメリカで国際人権活動家賞を受賞。

どうか、想像力を手放さないで

今、イランで起きていることを前にして、私は何度も言葉を選び直しています。

それは、意見がないからではありません。自分が発した一つの言葉が、思いもよらないかたちで受け取られ、誰かの現実に影響を及ぼしてしまう可能性があるからです。

今も、世界のどこかで、日常が突然断ち切れ、命が失われ続けている。それは、数字として語られる前に、名前を持ち、家族がいて、昨日まで未来の話をしていた人の人生が、一瞬で奪われているということ。

多くの人が、不安と恐怖の中で暮らしています。特別な思想を持つ人だけではありません。朝、家族に行ってきます」と言い、無事に帰れるかどうかを心配しながら外に出る、ごく普通の人たちがいます。

彼らはニュースの中の存在ではありません。誰かの子どもであり、親であり、友人であり、恋人で

あり、私たちと何一つ変わらない人間です。

けれど世界は、「どちらが正しいのか」「誰が悪いのか」という言葉で、この現実を整理しようとしています。それが必要な場面があることも、私は理解しています。

ただ、声を上げることそのものが、状況をさらに複雑にしているという事実も、同時に知ってほしいのです。

私は政治家ではありません。外交を動かす力も、軍事を止める力もありません。そして、軽々しく政治的なことを口にする立場でもありません。

それは逃げではありません。言葉を持つ影響の大きさを知っているからこそ、慎重な姿勢を選んでいるのです。

それでも、「関心を持つてほしい」と一点だけは、どうしても伝えたいと思っています。

世界情勢は、決して遠い国の話ではありません。大国の動きも、

地域の緊張も、巡り巡って、私たち一人一人の生活に影を落とします。



@ 427FOTO

だからこそ、単純な善悪や刺激的な言葉だけで消費せず、「そこで今も生きている人がいる」「すでに失われた命がある」という想像力を、どうか手放さないでほしいのです。

一方で、特定の国名や立場を明示せず、言葉を慎重に選びながら発言をしたあと、SNSでは、その曖昧さだけを切り取った無責任な言葉が向けられることもあります。

私が実際には述べていない考えや主張が、まったく別の文脈と結びつけられ、本来の意図とは異なる受け取られ方をしてしまうことがあります。

それらは、発言の内容そのものではなく、憶測や決めつけが一人歩きしてしまった結果です。

言葉を慎重に選ぶ姿勢そのもの

今、私にできるのは、誰かを言葉で打ち負かすことではありません。ただ、恐怖の中で生きている人がいる。その事実を、自分にできる言葉で、伝え続けることだと思っています。

関心を持つこと。想像すること。誰かを裁かないこと。

その積み重ねがなければ、命はあまりにも簡単に、数に変えられてしまう。私は、そうならない世界を、まだ諦めたくありません。

5200人不足

厚生労働省の集計によると、2024年12月31日時点、医師数は

に見ると、内科や小児科、美容外科など多くの診療科で医師が増えているのに外科（消化器外科や心臓血管外科などの総称）

の検討会は「いまのままでは必要な医師数が確保できず、現在提供できている手術を継続できなくなる恐れがある」とする報告書をまとめた。

不足している。最も大きな原因は外科医になる若手医師が少なくなっているためだ。日本専門医機構の専攻医採用状況によると、18年に外科を専攻した医師は805人、25年は863人と微増だったものの、専攻医全体に占める割合は9・6%から8・8%にダウンしている。

くらし 2026 2040年に5千人が不足 消化器外科医、 がん治療に影響も

外科医が足りない。とりわけ胃がん、大腸がんなどを治療する消化器外科が深刻な事態だ。病院関係者から「このままでは執刀医が確保できず、患者の命にも関わる」と危惧する声も。若手医師が「労働時間が長いのに給与が抑えられ、割に合わない」と敬遠しているためだ。厚生労働省は夜間や宿直、祝休日の勤務実態に応じて報酬を引き上げる方針を打ち出したが、若手医師の反応は鈍い。

検討会が予測した需要と供給バランスによると、初めて手術を受ける患者数が25年推計で約46万5千人、40年には約44万人となり、約5%減少する。一方、医師数は患者数を大幅に上回るスピードで減り、65歳以下の消化器外科医（日本消化器外科学会の会員）は25年の約1万5千人から40年には約9200人となり、39%も減る。単純計算で約5200人も不足する。

長い労働時間

「重労働なのに待遇が悪くコスパが悪い」と怒りを込めて話すのは東京都内の私大病院に勤める30代前半の呼吸器外科医。長時間の手術や、オンコール（呼び出し）による緊急診療などを担う外科医は他の診療科の医師と比べ労働時間が長く、休日の取得もままならないという。1週間当たりの労働時間が80時間以上という医師も少なくない。

外科医を希望する女性医師が増えていないことも影響してい

約34万8千人。2年前の前回集

計から約4500人増えた。このうち病院や診療所に従事する医師（約33万1千人）を診療別

は約750人減った。

とりわけ深刻なのが、胃がんや大腸がんなどの手術を担う消化器外科だ。25年8月、厚生労働省

る。いまや医学部入学者の約4割を女性が占めるようになっていくが、外科医の希望者は少ない。

と苦境を訴える一方、国の経済的な支援を求めている。

外科系に女性医師が少ない理由として、激務や緊急対応が必要で出産や子育てなどとの両立が難しいことや、病院側が産休・育休などの長期休職を嫌がって積極的に採用しようとしていないことなどが挙げられている。

執刀医にインセンティブ

昨年2月、日本消化器外科学会は「国民の皆様へ」の表題で緊急声明を発表した。「内科系診療科（呼吸器内科など）や、同じく外科系である心臓血管外科、産婦人科などは増加傾向にあるのに対し、消化器・一般外科は唯一減少している。このままでは消化器外科医の数は20年後には現在の半分にまで減少する」

求めている支援の柱は三つ。①緊急手術へのインセンティブ、②（高度化が進み準備や予後管理が必要な）予定手術へのインセンティブ、③基本給与の向上だ。現行の診療報酬制度では手術の報酬点数は全国一律で医療機関に支払われているが、これを手術した医師にも報酬が支払われるシステムにするよう求めていることがポイントになる。

厚生労働省は「特定の医師に報酬を直接支払うことは制度上、難



©Getty Images

引き上げる。診療報酬は4月1日に改定される。増額分がすべて医師に支払われるわけではなく、今まで通り、医療機関を通じて「処遇改善」の形で給与に反映されるようにする。対象になる診療科や報酬点数などの具体策は3月末までに決める。

「期待半分、諦め半分」と言うのは横浜市の40代の消化器外科医。コロナ禍後、物価高騰などで7割近くの一般病院が赤字経営に陥っており、プラス改定の全額が給与に反映するわけではない。「給与明細を見るまで分らないよ」と反応は冷ややかだった。

（福祉ジャーナリスト

植原多計志）

口福の源



食育実践ジャーナリスト
安武郁子
やすたけ・ゆうこ
(株)eatright japan 代表取締役・良食検定。主宰。歯科から食育、良食（良い食べ方）の普及に取り組む。

自炊は「良食」習慣を育てる

「体にいい食事をしたい」
そう思っている人も、忙しい毎日の中で、自炊が後回しになってしまふ方は少なくありません。
朝ごはんは何を食べましたか？ 昼食は、夕食はどうでしょうか。
一昔前、お弁当は家で作り、外で食べるものでした。
ところが今では、外で作られたお弁当やお惣菜を家に持ち帰り、食卓に並べることが当たり前になりました。
コンビニやスーパーのお惣菜は、手軽で便利。現代の私たちの生活を支える存在ともいえます。

ただ、その「便利さ」が当たり前になるほど、食事のしかた、食べ方にも大きな変化が現れ、お口の機能の低下を招いています。

スマホを見ながら、仕事をし

ながらなど、いわゆる「ながら食べ」になっけないでしょ
うか？
手っ取り早く買ったものを、手っ取り早く食べる。
その結果、噛まずに飲み込むような食べ方になってしまっている人も少なくありません。



© Getty Images

加工食品や出来合いの食事には、保存性や味を安定させるために、さまざまな食品添加物が使われています。たまたま食べる程度なら気にしなくても、これが日常の食事になってしまふと、体に負担がかかることは広く知られています。

私たちは、「何を食べるか」だけでなく、「どう食べるか」を意識する機会を失っているのかもしれない。

そこで、あらためて見直し

住民が所有するセカンドハウスが増えているとのことでした。

問題は、空港や橋がなく、フェリーでしかアクセスできない離島です。こうした離島では、島の人口や観光客の減少、さらに

よんなな エコノミー

「離島の人口減少とアクセス性悪化」

やアクセス港の統廃合が進められています。

港の維持にもコストがかかるため、利用者が少ない港の機能を停止させ、他の港に機能を集約させた例もあります。昨秋訪れた鹿児島県鹿児島市では、2023年にフェリーの寄港地が3港から2港に削減されています。港の集約によって、自家用車を運転できない人や高齢者では、フェリーへのアクセスが悪くなってしまう場合もあるでしょう。

フェリーの効率性を高めるため、小型船舶に置き換えた事例は複数あります。ただ、すでに小型船舶で運用されている場合や、小型では厳しい外洋の航路、さらには貨物のことまで考えれば、小型化にも限界があります。

離島フェリーでは、本土側の港へのアクセス性も問題となります。フェリーの起点となる本土側の港と都市中心部を結ぶ公共交通が、採算性悪化により失われてしまふケースです。

沖縄県伊是名島へのアクセス

は、今帰仁村の運天港を起点とするフェリーに限定されています。

15年ほど前の伊是名島への出張の際、運天港までの路線バスが廃止されていて、とても苦勞した記憶があります。路線バスは、10年ほど前に復活したようですが、それでも最寄りの都市部である名護の街から、遠回りをして1時間以上を要します。公共交通だけではアクセスが困難な離島があるのです。

離島の中には、わが国の外縁部に位置し国境離島となっている場合があり、国の安全保障上、一般的な過疎とは区別して考える必要があります。これまでも離島振興法などによって、生活・産業基盤の維持や島経済の活性化が図られてきましたが、島へのアクセス性の悪さと人口減少の悪循環を断ち切るには至っていません。有人離島支援のあり方は、根本的な見直しが必要となる時期に来ていると言えます。

（日本総合研究所 調査部

主席研究員 藤波匠）

（ちぎる）

・素材を蒸す、焼く、煮るなど、ちよつと手を加え、素材を生かした手抜き料理です（レンチンでもOK）。素材の形がわかる料理自体が、良食への一歩です。

最初から味付けが完成されたものではなく、食べるときに少し味を加えながら、素材そのものの味を楽しむ。

こうした食事は、自然と噛む回数が増えます。素材に感謝し、食べることに向き合う時間を生み出します。

良食とは、「何を食べるか」以前に、「どう食べるか」を整えることと言えます。

自炊力は、良食習慣を育てる土台であり、日々の食事を「口福の時間」へと変えてくれます。

忙しい毎日だからこそ、1食でも、自分の手を加えた食事を。この小さな積み重ねが、心と体を満たす「口福の源」になっていきます。



映画の森

1月の映画

★は五つ星が満点。映画製作の現場を長年取材している筆者の独断と偏見に基づき評価した。

「五十年目の俺たちの旅」 (1月9日公開)★★★

シリーズ20年ぶりの続編

70代を迎えたカースケこと津村浩介（中村雅俊）と、大学時代の同級生のオメガこと神崎隆夫（田中健）、そしてカースケの小学校の先輩であるグズ六こと熊沢伸六（秋野太作）は、すでに50年以上の付き合いになっていた。青春ドラマの名作「俺たちの旅」を初映画化。1975年に連続ドラマとして放送され、その後も主人公たちの人生の節目ごとにスペシャルドラマが制作されてきた同シリーズの20年ぶりの続編。脚本は鎌田敏夫、主演の中村が映画初監督を務めた。



©「五十年目の俺たちの旅」製作委員会

今回も相変わらずのトラブルメーカーぶりを発揮するオメガと、それを助けるカースケとグズ六というパターンは変わらない。加えて、回想シーンを多用して過去のドラマとのつながりやテーマの貫性も持たせているからドラマを見慣れた

者からすれば入り込みやすい。その点で、中村も「同窓会に顔を出すようなつもりで今の3人の姿も見てほしい」と語っているが、今の若い世代の目にはどう映るのだろうかとも思った。

「安楽死特区」(23日公開)★★★

「安楽死法案」が可決されたら…



©「安楽死特区」製作委員会

「安楽死法案」が可決された近未来の日本。国家戦略特区として、安楽死を希望する者が入居しケアを受けられる施設「ヒトリシズカ」が開設された。難病を患い余命半年を宣告されたラッパーの酒匂（毎熊克哉）は安楽死法に反対しており、パートナーでジャーナリストの歩（大西礼芳）と共に、特区の実態を内部告発することを目的に入居するが…。

「夜明けまでバス停で」の高橋伴明監督が、安楽死を題材に描いた社会派ドラマ。作家の長尾和宏による同名小説を原作に丸山昇一が脚本を手がけた。75歳以上の高齢者が自らの生死

を選択できる制度が施行された近未来の日本を舞台にした「PLAN 75」という映画があったが、本作は年齢に関係なく、安楽死が施行されるという点が斬新だ。また、入居者たちとの交流や医師たちとの対話を通して、あるいは自身の病状の悪化による苦しみによって、酒匂の心境が少しずつ変化していく様子から、安楽死の是非についても考えさせられる。

「ヒグマ」(23日公開)★★

凶暴なヒグマと対峙する若者



©2025映画「ヒグマ!!」製作委員会

18歳の小山内（鈴木福）は、大学合格の喜びもつかの間、特殊詐欺で借金を負った父親が自殺したため、進学を諦めて闇バイトに手を染める。そんな中、小山内は高額報酬の任務のために入った森の中である恐ろしい生き物と遭遇する。

これまで10代の子どもの生きづらさや現実を鋭く突いた問題を提示してきた内藤瑛亮監督が、今回は

悩める若者が凶暴なヒグマと対峙するという独創的な設定で若者が直面する過酷な現実と成長を描いた。

とはいえ、基本的にはエンターテインメント作品で、小山内とバディを組む戦闘力の高い女性やベテランハンターなども登場し、特殊造形・メイク・アーティストの百武朋がヒグマのデザインを担当するなど、「ジョーズ」などのモンスターパニックアドベンチャーの系譜に属する。折悪しくクマによる被害が相次ぐという現実とリンクしたことから上映が延期されたが、その分、クマの恐ろしさや人間の傲慢さが際立つという副産物を生むことになった。

「MERCY マーシー A-裁判」 (23日公開)★★★

A-が司法を担う近未来

A-が司法を担う近未来を舞台に、身に覚えのない妻殺しの罪で裁かれる刑事（クリス・プラット）が、90分という限られた時間内でA-裁判官（レベッカ・ファーガソン）を相手に無実を証明しようと奮闘する姿を描いたリアルタイムアクションスリラー。監督が「Search サーチ」のプロデュー



© 2025 Sony Pictures Entertainment (Japan) Inc. All rights reserved.

サーのティムール・ベクマンベトフだけあって、今回は主にデータベース上で物語が進行する。被疑者とA-裁判官は裁判所から一歩も外には出ないため、密室劇が主になるのかと思いきや、データベース上のすさまじいばかりの情報量、目まぐるしく切り変わる映像に圧倒されるから閉塞感はない。また90分というタイムリミットの中、映画の上映時間もほぼ同時に進むためスピード感と緊張感も味わえる。一方、感情に左右されないはずのA-裁判官が被疑者に感化され、感情的になる

ところも面白い。ほぼワンカットで長ぜりふの応酬をするプラットとファーガソンの演技合戦も見ものだ。

「リニンキング・マン」(30日公開)★★★

命懸けの鬼ごっこに挑む男

多くの人々が過酷な生活を強いられている近未来。職を失い、重い病を抱えた娘の医療費にも困窮していたベン

（グレン・パウエル）は、優勝者に巨額の賞金が与えられるデスクゲーム「リニンキング・マン」への参加を決意する。



©2025 Paramount Pictures. All Rights Reserved.

だが、ゲームの実態は、巨大ネットワーク企業が主催する世界最大のリアルティショーであり、挑戦者の命懸けの逃走劇を全世界の観客が視聴するというものだった。

命懸けの鬼ごっこに挑む男の運命を描いたノンストップアクション。スティーン・キングが別の名前で1982年に発表し、1987年にはアーノルド・シュワルツェネッガー主演で「バトルランナー」として映画化された小説をエドガー・ライト監督が新たに映画化。「バトルランナー」の頃は絵空事に思えたA-による動画の書き換え、フェイクニュースや対立をおおるメディアの描写などが今は現実のものとなった。その意味では、時宜を得た再映画化だと言えるが、冗長なところが玉にきずだ。

（映画ライター 田中雄二）

グリーン＆ブルー

『絶滅危惧食材』



中川めぐみ

なかがわめぐみ (株)ウオー代表取締役。
「釣り・漁業×地域活性」を軸に日本各地で
観光コンテンツの企画・PRなどを行う。漁業ラ
イターや水産庁・環境省などの委員も務める。

筆者がお正月になると思い出す
『絶滅危惧食材』の話をお届けし
たい。それは日本最古のカツオ加
工品とも言われる「潮かつお」。別
称を「正月魚」という。
カツオを丸ごと塩漬けにし、冬
の西風にさらして乾燥させた保存
食で、凝縮された旨味と強い塩気
が特徴だ。生ハムの原木のカツオ
版といったイメージが近いかもしれ

ない。カツオ節の原型とも言わ
れ、奈良時代には貢納品として全
国各地で生産されていたが、現在
では静岡県・西伊豆町の3事業者
が作るのみとなった。
もともと西伊豆町はカツオ漁
が盛んで、正月に豊漁・豊作・子孫
繁栄・航海の安全といった願いを
込めて、お飾りを付けた潮かつお
を神棚にお供えするのが伝統だっ
たという。そうして三が日を過ぎ
た後に、神様からの頂き物として
て神棚からおろし、正月に疲れた
胃を休ませるため、お茶漬けの具
材などとして親しんでいたのだ。
しかし時代の
変化とともに
そうした伝統は
薄れ、漁業者や
水産加工業者
の数も減り、い
つしか、絶滅危
惧食材と呼ば



地元の福わらで飾りを作り、神棚へお供えする

れるようになってしまった。
そうした中、この伝統を絶や
まいと潮かつおの普及に力を入
れるのが、西伊豆町で150年近く
潮かつおをつくり続けるカネサ
節商店の5代目、芹沢安久氏だ。
新たな食文化提案や体験プラン企
画を通して、県内外、はたまた海
外にまで魅力をお届けしようと奮闘し
ている。
筆者も西伊豆町を訪れた折に、
芹沢氏が会長を務める、西伊豆し
おかつお研究会の考案の「しおか
つおうどん」をいただいた。ゆでた
てのうどんに潮かつおの焼き身、
鰹節、温玉、刻みねぎ、ごま、海苔
などをのせ、だし醤油を垂らして
いただくのだが、濃厚な旨味・風
味が何とも癖になる美味しさな
のだ。最近では、じゃや、おむすび
の具材としてクリームチーズと合
わせるお店も出てきているとい
う。
かつては伝統食として特別な
時期だけに食されていた潮かつお
だが、『絶滅』の危機を迎える一方、
熱い想いを持った人々によって
日常食へと再定義されようとし
ているのだろうか。
その見た目や味わいに、現代の
加工食品にはない圧倒的な力強
さを持つ潮かつおは、さまざまな
伝統が失われつつある現代に、太
切な何かを問いかけてくれるよ
うだ。
旅先や物産展などで潮かつお
を見かけた際には、ぜひ手に取っ
て、そして味わってみてほしい。

中カツ! 通信

野村義樹 (のむら・よしき) 中華
園歴22年目。妻、娘2人と上海在住。
現地のビジネスや生活をメルマガ
「中カツ! 通信」にて配信中。

チキンレースではなく、
ウマくやって

いくしかないのが中国

午年の2026年、米リスク分析会社
ユーラシア・グループが挙げた世界十大リ
スクの中には、「電気国家・中国」と「中
国のデフレ」という二つが含まれていた。
電気を大量に使うAI、EV、ロボットとい
った最先端分野から、100円ショップ
に並ぶ日用品まで、「中国製」は世界、そ
して日本と密接につながっている。

訪日インバウンド客減少の影響は限定
的かもしれないが、中国製の家電、衣料、
日用品などが入ってこなくなれば、現在
とは比較にならないほど激しいインフレ
が起きるだろう。さらに、薬の原材料や
医療消耗品が入ってこなくなれば、文字
通り命に関わるため「譲った方が負け」
のチキンレースでは不利だ。

もちろん中国にとっても日本は重要な
存在であり、半導体製造の上流工程 (装
置・材料) が供給されなければ、先端製
品を作ることは難しい。

互いに外交圧力に耐えながらも、関係
を断絶することなく、しなやかに復元し



中国の正月の飾り=上海市内、1月10日、筆者撮影

ていくことが重要だろう。

2025年十大流行語の一つに、「初性
(レジリエンス)」という言葉が選ばれた。
米中間接が緊張する一方、国内では不動産
価格の下落や内需の弱さ、デフレ圧力が続
いている。

外からは強硬に見える中国だが、暮ら
していくには、不透明感の中で折れずに
生き抜こうとする、しなやかな姿勢が求
められている。

知萌諮詢 (Trend-MO) が発表し
た「2026年中国消費トレンド」では、
「意義と価値」というキーワードが掲げ
られた。調査では約75%が「食事や日常

成金的なイメージやマイナスイメージは次第に薄
れつつある。

最近の中国を見ると、かつての日
本を思い出す。高度成長の後にさまざま
な問題を抱え、豊かさの中身を問い直し
た時代と重なる部分が少なくない。米
国の手綱が緩んできた今、中国が不安定に
なれば、隣国の日本への影響は大きい。

ウマが合わなくても、ウマくやってい
くしかないのが中国だ。デフレや不良債
権処理という障害を落馬せずに乗り越え
てきたベテランとして、ニンジンと鞭を
ちらつかせながら乗りこなす気概で、2
026年も走っていく必要がある。

生活では節約し、趣
味など自分にとって
意味のある、厳選し
たことにお金を
使う」と回答し、
80%以上が「癒し・
ストレス解消・自分
へのご褒美を目的と
した消費を、月に1
回以上行っている」
と答えている。

「爆買い」のように
ブランドを買い漁る

帰りたい大切な場所

昨年の暮れ、6年ぶりに鹿児島県・加計呂麻島へ向かった。日が沈み、視界が刻々と色をなくしていく中、奄美大島の古仁屋からフェリーに乗る。前方に、山脈のように横たわる島影がうつすらと見え、胸が高鳴った。

フェリーを降りると、懐かしい顔が出迎える。宿「ゆきむら」のお父さんだ。「女将さんの体調は、どうですか?」と聞くと、「来月から治療を始めるよ」と穏やかに答える。

16年前、当時編集者として働いていた私は、担当していた著者の島の取材に同行して加計呂麻島へやって来た。濃い自然の色彩や匂い、きゅるるんと鳴くアカショウビン、美しい囀り、見たこともないほど透明で神秘的な海の碧に息をのんだ。

集落には神々が通る「神道」があり、背後にはその神々が天界から降りてくるとされる「神山」が聳える。神々の祭祀には、古来、ノロが年間さまざまな神事を執り行ったそう。人々の悩みを解決へと導く民間シャーマンのユタという人々もい

旅作家 小林希の島日和



るという。東京で育った私には、見ること聞くこと全てが別世界に思えた。

その時に泊まった宿が「ゆきむら」だ。現在はノロもユタも島にいないが、ユタの家系に生まれた女将さんは小さい頃から不思議な体験をたくさんしてきたと聞かせてくれた。そしてユタではないけれど、宿に泊まる人たちの悩みや悲しみに、人として「相談に乗り、美味しいご飯を食べさせ、ちょっとだけ顔が明るく

なって帰っていくのを見守り続けてきた。私もいつしか、「ゆきむら」へ行くことが目的になり何度も通った。

「ただいま! お久しぶりです」宿に着くなり女将さんに飛びつく。やれやれと苦笑いしながら、あたたかい目で迎えてくれるのはいつものこと。滞在中、近況報告や思い出話を花を咲かせたり、海辺でサンゴを拾って風鈴にしたり、レモンダラスを削って茶葉にしたりと、やっぱりいつもの滞在と変わらないスローな時間を慈しんだ。

「はい、これ持ってきていきな」

帰る日に渡されたのは、女将さん特製の調味料で、島ではキキアミカンと呼ばれる喜界島発祥の蜜柑を使った蜜柑唐辛子。それに島の柑橘数個とお父さんが用意してくれたリウキウイノシシの冷凍肉。ずしりとした重さでも、不思議と力が湧いてくる。今年は女将さんの治療が始まるため、宿は閉業する。その前に会いたくて、駆けつけてよかった。また、「ただいま」と言えるその日が待ち遠しい。



KOBAYASHI Nozomi 1982年生まれ。出版社を退社し、2011年末から世界放浪の旅を始め、14年作家デビュー。香川県の離島「広島」で住民たちと「島プロジェクト」を立ち上げ、古民家を再生しゲストハウスをつくるなど、島の活性化

にも取り組む。19年日本旅客船協会の船旅アンバサダー、22年島の宝観光連盟の島旅アンバサダー、本州四国連絡高速道路会社主催のせとうちアンバサダー。新刊「もっ! 週末海外」(ワニブックス)など著書多数。

大垣かけて雨のち晴れ

なんと! 私が16回もリピートしている岐阜県大垣市開催の「おがきマラソン」に毎年、帰郷するような気持ちで参加させていたでいます。すっかり市民の皆さんとも顔なじみで「今年も元氣にお会いできて良かった」とマラソンがご縁で交流大使まで仰せつかっているんです。

大垣市と言えば、あの松尾芭蕉ゆかりの「奥の細道むすびの地」として知られており、俳句のまちとしても有名です。恒例となっているマラソンスタート前に一句、披露させていただきました。

一歩ずつ 大垣かけて 雨のち晴れ

ちばちゃん's

Let's running good



下手の評価を気にせず楽しみなが、心を込めて詠むことを大切にしています。俳句を詠むにあたり五感が研ぎ澄まされ幸福感が増すような気持ちにもなりますよ。

大会当日は冷たい雨の中、朝5時半からご準備いただいたとのことでしたが、ランナーがスタートする頃に雨はやみ、日差しがスポットライトを浴びるような晴れ晴れとしたゴールへとランナーは帰ってくるのができました。まさに支える方々のおかげです。

コースは平たん初心者やさしく記録を狙うランナーにもピッタリです。

愛好会で結成された甲冑隊の盛り上げも情緒にあふれ、大会の名物となっています。年間を通して楽しいイベントやサービスマラソンで、大垣三城歴史カードラリーというイベントも開催中。

大垣城と墨俣一夜城を結ぶ「お



甲冑隊の皆さんと記念撮影

おがきマラソンですが、さらに多羅城を加えた三城を巡ると楽しみなが、たくさん歩けそうです。スポーツと観光&食を楽しむとはいかがでしょう。そして俳句を詠むとすてきな想い出が心に刻まれそうです。今年の大河ドラマでも注目度爆上がりしそうな、大垣市にぜひ一度訪れてみてください。

K

千葉真子(ちば まさこ) 1976年京都府宇治市生まれ。96年アトランタ五輪1万メートルで5位入賞、97年アテネ世界選手権1万メートルで日本女子トラック長距離種目初となる銅メダルを獲得するなど、日本女子長距離界のトップ選手として活躍。マラソン転向後は小出義雄氏の指導を受け、2003年

パリ世界選手権で銅メダルを獲得、トラック、マラソン両種目のメダルを手にした。第一線を退いた後は全国のマラソン大会にゲストランナーとして参加。「千葉真子 BEST SMILE ランニングクラブ」を立ち上げ、市民ランナーの指導や普及活動も積極的に行っている。

馬場典子の

NEWS | 著休め



ばば・のりこ 東京都出身。早稲田大学商学部卒業。1997年日本テレビに入社し、情報・バラエティー・スポーツ・料理まで局を代表する数々の番組を担当。2014年7月からフリーアナウンサーとして、テレビ・インターネット番組・執筆・イベント司会・ナレーションなど幅広く活動中。大阪芸術大学放送学科教授も務める。

ワクワクの丙午

名前に「馬」が入っていることもあり、午年にワクワクしています。しかも丙午、迷信も何のその、私にとっては憧れの干支なんです。というのも…。

九星気学という占術をご存じでしょうか。陰陽五行説をもとに、生まれ年によって九通りの「星」に分類し、吉凶の方位などに活用されています。古文に出てきた平安貴族たちの「方違え」も陰陽道による風習です。江戸時代には家相にも用いられたそうです。

神社庁が発行している神社暦をいただくのが初詣の楽しみなのですが、最初のページに九星早見表があり、素人には見方が分からないものの方位盤も載っています。曆には大安などの六曜よりも上に九星が記されています。

九星ごとの毎月の運勢では、西洋占星術と違い、戒めの言葉が多いのが面白ところ。私は八白土星なのですが、たとえば今年は「大いに発奮して良い結果につながる時です」

が動き過ぎたりすると空回りすることがある」と締めくくられています。2月は「余裕が出来るため気が大きくなってあれこれと手を出したくなる傾向があるから注意を」といった具合です。

そんな九星の中で最強なのが、帝王の星とも呼ばれる「五黄」。そこに十二支最強と言われる寅が重なる「五黄の寅」は、36年一度、最強の運勢を持つとされています。NHKの朝ドラ「虎に翼」の寅子でも話題になりましたよね。

吉田茂、与謝野晶子、前畑秀子、笠置シズ子、細川たかし、梅沢富美男、伊集院静、和田アキ子、八代亜紀、ジュディ・オング、レディー・ガガ、ダルビッシュ有、本田圭佑、北川景



産土神社である大鳥神社で頂く神社暦

子、石原さとみ、イモトアヤコ（敬称略）、田中みな実ちゃんらです。ご本人の努力なくして語れませんが、寅の中の寅の皆さま、眩しく輝いています。

同じ寅なら五黄に生まれなかった…という八白の寅にとって、火と火が重なり最強と言われる丙午もやはり憧れの干支、という単純な話（笑）。

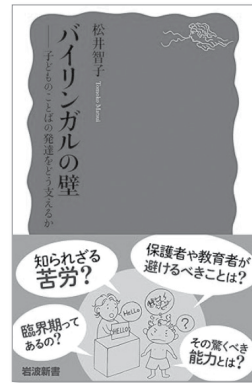
さて、丙午は「飛躍」「革新」の年として知られていますが、その一方で「実り」という側面もあるそうです。馬は、高く跳び疾く駆けるだけではなく、農耕では労働力として豊かな収穫をもたらしたことから、地道な積み重ねが大きな成果として結実するという意味もあるそうです。「丙」の火には照らし出す力があり、これまで見過ごされてきた努力や貢献が正当な評価につながるとも言われています。

ワクワクの丙午ですが、実りも飛躍も、日々地道に歩み、誠実に向き合っていくと、神社暦の戒めとともに肝に銘じておきます。



本の森

バイリンガル教育の 負の側面



『バイリンガルの子 —子どものことばの 発達をどう支えるか』

松井智子 著

● 254 ページ
● 1056 円
● 岩波書店

ている。これまでの研究によれば、バイリンガル教育を行う場合であっても、家庭言語との接触を7割に、社会・教育言語との接触を3割に抑えることを提案している。バイリンガルの子どもにとって、教育言語と異なる家庭言語を獲得することは難しいということである。

「子どもをバイリンガルに育てたい」という親の声をよく聞く。グローバル化が進み、また、日本が少子高齢化により明るい未来が見えにくいこともあり、子どもに（海外で働くこと、海外に移住することを含めて）より多くの将来的な選択肢を与えたい、というのである。この親の要望に応える存在として、近年国内にも英語で教育を行うインターナショナルスクールの数が増加傾向にある。周りでも、子どもをインターの幼稚園やインターの高校に通わせている親をそれなりに見かけるようになった。

一方で、バイリンガルの言語発

達にはバラ色ではないことに警鐘を鳴らすのが本書である。バイリンガル教育を希望する親の多くは、「1+1=2」、つまりは、早期から英語教育を行えば、日本語と英語の両方をネイティブスピーカー並みに獲得できることを期待している。

しかしながら現実には、英語がネイティブスピーカー並みのバイリンガルにとって、もう一つの言語の到達レベルは英語よりも低くなることが多いことを本書は述べている。それどころか、早くから2言語環境で育ったことにより、言語獲得そのものに問題を抱えるようになる可能性や、感情

発達にもマイナスの影響が出る可能性についても示唆されている。

「1+1=2」で考えている親の多くは、「自分がそうだったから」日本語は何もしなくても自然にできるようになると考えがちだ。しかし、日本語の言語に接触する機会が少なければ少ないほど、日本語の発達は遅くなる。そして、日本語の発達が遅れるほど、その後の言語以外の学習にもマイナスな影響が出る。

著者は、家庭で使われている言語を「家庭言語」、学校の授業で使われている言語を「教育言語」と呼び、家庭言語の重要性を説い

（明治学院大学経済学部 准教授 加藤木綿美）

7 DAYS SCHEDULE (1.26 → 2.1)

今週の動き

国内

- 1月26日(月)・国公立大入試2次試験の出願受け付け(～2月4日)
- 1月28日(水)・2025年12月18、19日の金融政策決定会合の「議事要旨」(日銀)
・埼玉県八潮市の県道が陥没し、走行中のトラックが転落した事故から1年
- 1月29日(木)・大仏次郎賞、大仏次郎論壇賞の贈呈式(東京)
- 1月30日(金)・2025年平均と12月の完全失業率(総務省)
・25年平均と12月の有効求人倍率(厚生労働省)
・25年12月の宿泊旅行統計(観光庁)
・25年12月の鉱工業生産指数速報(経済産業省)
・26年1月の東京都都区消費者物価指数(総務省)
・「神戸ミナリエ」開催(～2月8日、神戸市中心部)
- 2月1日(日)・大手電力10社と都市ガス4社が、26年

- 1月使用分(2月請求)の標準家庭向け料金を値下げ
- ・県庁所在地市長選=岐阜
 - ・市長選=高萩(茨城)川口(埼玉)紀の川(和歌山)東広島(広島)糸島(福岡)志布志(鹿児島)

国際

- 1月26日(月)・アジア金融フォーラム(AFF)(～27日、香港)
- 1月27日(火)・米連邦公開市場委員会(FOMC)(～28日、ワシントン)
・米国が、気候変動対策の国際枠組み「パリ協定」から再離脱
- 1月28日(水)・パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長記者会見(ワシントン)
- 1月29日(木)・25年11月の米貿易統計(ワシントン)
・25年12月の米個人消費支出物価指数(ワシントン)
- 1月30日(金)・25年12月の米卸売物価指数(ワシントン)
- 2月1日(日)・グラミー賞発表・授賞式



ART 探訪

アジアの仏たち —永青文庫の 東洋彫刻コレクション—

会場: 永青文庫
東京都文京区目白台1-1-1

会期: ～3月29日

開館時間: 午前10時～午後4時30分
(入館は閉館の30分前まで)

閉館日: 月曜日(2月23日は開館)、2月24日

料金: 一般1000円、シニア(70歳以上)800円、
大学・高校生500円、中学生以下無料



国宝「金銀錯狩獵文鏡」中国 戦国時代(前4～前3世紀) 永青文庫蔵

永青文庫の設立者・細川護立(1883～1970)は東洋美術に広く関心を持ち、中国考古や陶磁器ばかりではなく、中国の石仏・金銅仏、インドや東南アジアの彫刻をもコレクションに加えた。本展では重要文化財を含む中国彫刻のほか、多種多様なインド彫刻を紹介する。また、本展で特別展示する「金銀錯狩獵文鏡」(国宝)は、細川護立が一目で「実に驚くべきもの」と直感し即購入した永青文庫の名品。鏡面・鏡背面・鏡縁を別作りにしたのちに合体させるなど、中国・前3世紀頃の最高水準の技術が用いられている。

HOT INFORMATION

共同通信PRワイヤー(<https://kyodonewsprwire.jp/>)が配信したプレスリリースの商品を中心に紹介しています

◆小学校プール跡地にスケートパーク開設へ 愛知県大府市、スケボー、BMX施設に変身

愛知県大府市は大東小学校のプール跡地を有効活用し、市内初の公共スケートパーク「スケートパークおおぶ」を2月1日(日)に開設する。

大府市は、2023年度から全小中学校で水泳の授業指導支援を民間に移行し、24年度から中学校での水泳実技指導を座学に変更した。

市は役目を終えた小・中学校のプール施設の利活用を進めており、「スケートパークおおぶ」もその一環だ。

「スケートパークおおぶ」は、21年の東京五輪で正式種目に採用されたスケートボードや、自転車BMX(バイシクルモトクロス)を安全で快適に楽しめる場所として整備した。

ルールを周知し安全管理を徹底することで、市民が気軽にこれらの種目を試したり、練習したりできる環境を提供することを目的にしているという。

利用できるのは、土・日・祝日と大東小学校の休業日。初回に利用者カードを登録し発行すれば、無料で利用できる。スケートボードをメイン種目とし、毎月1回、BMXの専用日を設ける。

今後、市はプロの講師を招いた体験会を開催する予定。



◆長谷川香料が「FOOD STYLE JAPAN 2026<関西>」に出展 「HASEAROMA®」と「果汁代替乳化香料」を展示



香料メーカーの長谷川香料(東京)は、インテックス大阪(大阪市)で1月28(水)、29(木)の両日に開催される「FOOD STYLE JAPAN 2026<関西>」<https://foodstyle.jp/kansai/>に出展し、「HASEAROMA®」と「果汁代替乳化香料」を展示する。

「HASEAROMA®」は、食品用に素材本来の香りを分析し、調合したフレーバーシリーズだ。だし・つゆ向けのフレーバーとして、カツオダシフレーバー・コンブダシフレーバー・シイタケダシフレーバーの3種類を、また飲料向けにアップルフレーバーを展示する。

「果汁代替乳化香料」については、口腔内における乳化香料の風味発現や、口当たりを解析して開発した乳化香料。果汁が持つ「厚み」や「飲みごたえ」を補うもので、

今回の展示会ではオレンジ果汁代替乳化香料を展示するという。

長谷川香料は「不安定な社会情勢や気候変動で果汁原料の価格が高騰する中で、商品の安定供給と品質維持のために、果汁の配合量を抑えた商品設計ができる」としている。